

すずらん

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式
------------------

実施日	令和5年2月17日 ( 15:00 ~ 16:00 )
-----	-----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)
-------------------

メンバー	8名
------	----



## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	レ8人	2人	0人	12人

前回の改善計画
---------

- ・業務優先ではない利用者との関わり方の検討、実施。

前回の改善計画に対する取組み結果
------------------

- ・職員全員が初期の段階から関わり、フェイスシートや口頭による情報の共有ができる利用者本位の支援に繋げるようになった。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	レ7	1		12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	レ7	1		12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができるですか？	4	レ6	2		12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	レ6	2		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
--------	------------------------------

- ・利用者が慣れていない時期に意識して活動参加を促したり、休息の声掛けを行った。
- ・送迎時になるべく顔を合わせて声掛けをおこなっている。
- ・利用者や家族の立場も考えて柔軟な支援を心掛け、実行している(予定外の利用、宿泊等の受け入れ)。
- ・介護支援専門員が作成したのフェイスシートで情報共有できている。
- ・ケアカルテの伝言板で情報が早くなり、確認できている。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

- ・利用開始前にある程度の情報は知ることができますが、細かいニーズ等は利用開始後にしか分からなかった。
- ・送迎時に家族不在もあって関係作りがなかなか取れない。
- ・連絡帳を活用しても家族からの返事がない。家族の方も自宅での様子を記載して欲しい。
- ・コロナ禍、家族との関りが少なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
---------------	----------

- ・初期の段階から面談等に積極的に参加する機会を作る。
- ・本人や家族の要望を直に聞き取り、情報の共有し初期支援に繋げる。

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	8名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	4人	レ6人	3人	1人	12人

前回の改善計画
・「気づき」はスタッフ間でもっと共有できる流れを作り、本人の「～したいこと」への支援ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍での「～したいこと」をすべてできなかつたが、本人の意向を計画化し、全職員で周知、共通意識は出来てきた。

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかつていますか？	4	レ6	2		12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	4	レ7	1		12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	4	レ6	2		12人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	3	レ6	3		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「～したい」に対し、職員間で共有、可能な限り支援する努力はしている。 ・利用者の意向への支援する意識は前年度よりも向上している。 ・「～したい」という気持ちを会話の中から聞き出し、活動や行事で支援できた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍、家族参加型の行事が全くできなかつた。 ・コロナ禍、季節行事(初詣・花見・浜下り等)や外出(買い物等)支援ができなかつた。 ・意思表示が困難な利用者に「～したい」が分からぬ時もあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアプランの再確認、個々の「～したい」の目標を明確にし、全職員で情報を共有、目標達成に向け支援する。	

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
------------------	-----	------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	8名
------------	------	----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	レ8人	3人	0人	12人

前回の改善計画	・ケアカルテの支援経過に繋がる記録を残す方法を考え実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務に追われてか、支援経過に繋がるケアカルテへの記録を残す職員は限られている。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	レ7	0	12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8	レ4	0	0	12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	4	レ6	0	12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	4	レ6	2	0	12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	レ5	3	0	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・体調の変化には特に気を付けている。異変があつたら、直ぐに看護師やスタッフへの報告をしている。 ・本人の状態にあつた食事形態の変更や提供を行っている。 ・体調や気持ちの変化が会つた時は、職員間で共有し、家族への連絡・報告もできた。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・以前の暮らし方を把握できていない。 ・業務を優先し、本人の要望に合つた支援が出来ているか悩んでしまう。 ・職員によって、情報・伝達の質の違いがあり声にならない言語化が難しい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・サービス全般においての特記事項を記録に残す意識を高め、実行する。(継続)

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	8名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	レ6人	3	3人	12人

前回の改善計画	・コロナ禍での地域資源の活用について学ぶ。（継続）
前回の改善計画に対する取組み結果	・2022年度もコロナ禍、地域へ出ることは少なかったが本人に必要な地域資源の取り組みは出来た。

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	レ5	3	2	12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	レ5	2	1	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	レ5	5	0	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	2	3	レ6	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・近隣の方へ利用者に異変があったら家族へ連絡してもらえるよう依頼できた。 ・家庭でどう過ごしているのかは送迎時に家族に聞いている。 ・必要時は電話して、送迎時には家族との間わりはもてている。 ・医療ディとの併用によって本人は安心・安全な暮らしの継続が出来ている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の地域の民生員や資源の把握ができていない。 ・以前参加していた地域活動(清掃や敬老会のボランティア等)はコロナ禍で今年もできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源の把握、情報集に努める。 ・地域包括支援センターと協働して、職員が利用者の暮らす地域へ出向いていけるよう努める。	

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日 ( 15:00 ~ 16:00 )
------------------	-----	-----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	8名
----------------	------	----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	レ5人	3	2	12人

前回の改善計画	・コロナ禍において、どのような地域支援を使って支援できるかを考える。(継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者一人ひとりにあった地域資源を検討して、3名の利用者が医療デイとの併用を実現した。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4	レ5	2	1	12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	レ5	2	0	12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	2	レ10	0	0	12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	レ6	4	2	0	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・R5.2月現在、9名/22名の方が医療デイと併用利用しており、家族が安心して仕事や生活ができる。	
・通い、訪問、宿泊は家族の要望に柔軟な対応で支援している。	
・利用者の言動や行動の変化が見られた時は情報の共有をするように心掛けている。	
・軽介護度の利用者に対してもできる限り必要としているサービスを組み合わせ提供している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域へ出ることがないため医療デイ以外の地域資源の活用ができない。	
・コロナ禍、地域との関わりを持つことが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域包括支援センターと協働して、地域資源についての勉強会を実施する。	

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
6. 連携・協働	メンバー	8名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	レ2人	6人	12人

前回の改善計画	・コロナ禍において、どのように連携とるかを考える、実行する。(継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍、センター全館入館禁止のため地域との連携が取れず、家族会、クリスマス会は中止、新年会当の季節行事は利用者、職員の参加で行った。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1	3	1	レ7	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	0	レ11	12人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	レ12	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	レ12	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・訪問歯科、看護、診療、福祉貸与サービス事業所とは連携をとっていた。 ・サービス担当者会議や実態調査等必要なサービス機関との会議には参加している。 ・管理者、介護支援専門員、看護師、介護副主任等が参加している。
--------	---

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること ・コロナ感染予防対策でセンター入館禁止等により、事業所での外部との関わりがない。 ・夜勤入りや明けで、会議やイベント等に参加できていない。 ・コロナ感染予防対策で外部・業者の出入りができなく、地域住民が訪れるこどもない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・コロナ禍でも可能な地域交流を模索し、地域連携・協働を考える。
---------------	---

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和5年2月17日 ( 15:00 ~ 16:00 )
7. 運営	メンバー 8名

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	5人	4人	3人	12人

## 前回の改善計画

- ・コロナ禍において利用者、家族、地域の方からの意見や苦情を運営に反映するかを考え、実行する。(継続)

## 前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ禍において法人の行動規制もあり、外部からの意見や苦情はなかった。年度方針は定例会において、マニュアルの読み合わせを行った。法人からは事業所の安全感染管理、BCP・BCM・5S等のラウンドが実施された。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	4	レ7	1	0	12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	レ5	5	2	12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	2	レ10	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	2	2	レ8	12人

## できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・事業所のあり方について、職員は多くの意見、提案をしている。
- ・利用者や家族からの相談は迅速に対応している。
- ・コロナ禍、家族からの電話相談がありその都度、丁寧に対応した。

## できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ感染予防対策で地域の取り組みが出来ていない。
- ・コロナ禍、活動に制限が掛かっているため、地域の方からの意見や苦情がなく、運営に反映されていない。
- ・地域に役立つような協働な取り組みは実施していない。

## 次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・年度初めには「運営方針」については職員会議の開催し共有する。
- ・運営状況は、定例会において報告、説明する。
- ・地域包括支援センターとの協働し、活動する。

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
------------------	-----	------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	8名
-----------------	------	----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	1	レ6人	4人	12人

前回の改善計画
・コロナ禍でも学べる方法での研修に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・一時救急救命、看護職・介護リーダー、介護主任、ケアエキスパート等の研修は対面式での参加、介護支援専門員関連・身体抑制、虐待防止オンライン研修(eラーニング)での参加した。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	レ7	1	0	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか	10	レ1	1	0	12人
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	レ12	12人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	レ8	2	0	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・異動して直ぐに経管栄養・喀痰吸引の研修に参加させて貰った。 ・業務内でのオンライン研修に参加できた。 ・コロナ禍でも喀痰吸引、一時救急救命、ケア・エキスパート他、職員一人ひとりのレベルアップへ繋がる研修が受講できた。 ・職員に学ぶ意欲が出てきた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会は全く案内もなく参加もできていない。 ・研修参加後の伝達研修が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域会議に参加できる体制づくり。 ・研修参加者による伝達研修の実施。	

## (別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和5年2月17日（15:00～16:00）
------------------	-----	------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	8名
--------------	------	----

## ◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	レ7人	2人	0人	12人

前回の改善計画
・「身体拘束」「虐待防止」等の各種研修会への派遣、勉強会の実施。（継続）
前回の改善計画に対する取組み結果
・リモートによる研修へ職員は参加できた。

## ◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	2	レ9	0	0	12人
②	虐待は行われていない	レ10	1	1	0	12人
③	プライバシーが守られている	レ9	3	0	0	12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	0	レ6	5	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	レ7	0	0	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・必要以上の拘束は行っていない。 ・虐待は行わない、気付いたら注意する。 ・プライバシーの保護、個人情報の管理。 ・利用者の人権、個性を尊重したケアを行う。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・「成年後見人制度」について詳しくない。 ・「成年後見人制度」の勉強会に参加出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・「成年後見人制度」の勉強会への参加。	